

三宅島特産園芸作物における生産振興技術対策

【研究概要】

三宅管内の特産園芸作物の品質向上及び安定生産に資するため、生産振興技術対策の試験を行う。

- (1) 三宅島の主要品目であるパッションフルーツの施設栽培において、夏季における着色不良果の発生による品質低下が課題となっており、年次変動を確認するため昨年度同様ハウス上部外側に遮光資材を展張したところ、着色不良果の発生割合が約3割抑制され、着色程度も向上した。
- (2) パッションフルーツの施設栽培において、最適な照射強度を確認するため、樹上果実に光強度0, 10, 20, 50W/m²で青色LEDライトを照射したところ20W/m²で果皮の着色が促進された。しかし、時間の経過にともない着色の差はなくなり無照射区も良好な着色を示した。
- (3) 着色不良の収穫後果実に対し青色LEDを含む単色のLED光照射(赤、緑、青とピーク波長が405nm, 365nm)で着色促進効果の確認を行ったところ、青色LED光を照射した区で最も着色が促進することを確認した。